

大善院かんのんいち 番外企画 2021 秋

「生きづらさは 見えないrock 'n' roll！」

ひきこもり あるある Q&A

質問1：ひきこもりは病気なの？

学校や働く場所でイヤなことが続き、人づきあいが上手くいかなくなって、家族以外の人と会えなくなったり、話せなくなる状態だよ。

質問2：ひきこもりは常滑市に何人いるの？

平成31年（2019年）現在、全国で少なくとも約61万人¹と言われているよ。常滑市におきかえると、少なくとも600人（小学校の約20クラス分）。知多半島全体では、少なくとも7,000人いるよ。



®K.K

質問3：ひきこもりになるのは、その人がナマケたり、親の育て方が間違っただことが原因ですか？

ひきこもりの人は、始めから「ひきこもりになりたい！」と思っていたわけじゃないよ。自分を守るために、ひきこもるしかなかった人もいる。「自分を守る＝大切に作る」息子さん、娘さんに育てた親御さんは、間違っていないよ。



®K.K

質問4：ひきこもりから抜け出すには、どうしたら良いの？

ひきこもる人を責めたり、怒ったりせず、安心して話せる人を身近に作ることかな。ひきこもる人は、自分の気持ちを言葉にしづらいから、家族や周囲の人は声をかけづらい時がある。その時は、「心配しています」「何かあったら相談してね」と簡単なメモでも、アナタを気にかけていますというメッセージになるよ。

質問5：父が「ひきこもる息子は、家族の恥だ。」と言いました…。

お父さんは、息子さんのことを「ご近所に知られたら笑われるかもしれない」という、恥ずかしい気持ちや不安があるのかも。

ひきこもりは、恥ずかしい。だから、人には言えないし、隠すしかない。

お父さんや家族が、そんなふうに思ってしまうと、息子さんもひきこもりから抜け出すチャンスが、遠ざかるばかりだよ。

息子さんのひきこもりが10年以上でも、40歳を超えていても、息子さんにはまだできること、傍が楽になる（はたらく）チャンスがあるよ。

¹ 平成31年（2019年）3月。内閣府「生活状況に関する調査」（40歳～64歳）より